

**事業所職員向け  
放課後等デイサービス事業所における自己評価表**

公表: 令和2年1月30日

事業署名: 東金市簡易マザーズホーム

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や果然すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか。	<input type="radio"/>			
	②	職員の配置数は適切であるか。	<input type="radio"/>			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか。	<input type="radio"/>			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	<input type="radio"/>			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	<input type="radio"/>			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	<input type="radio"/>			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		<input type="radio"/>	今後、第三者による外部評価を実施したほうが良い。	第三者による評価をお願いしたいと思う。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	<input type="radio"/>			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		<input type="radio"/>	アセスメントツールは使用していないが、適応行動がとれるように個別に対応している。	学校で作成している教育計画を共有することでアセスメントツールとする。 学校や保護者との連携を図る。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	<input type="radio"/>			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	<input type="radio"/>			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか。		<input type="radio"/>	平日のみ受け入れである。	休日は閉所なので対応できない。長期休暇のときもAMは児童発達支援があるので平日と同様の設定となる。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか。	<input type="radio"/>			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	<input type="radio"/>			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	<input type="radio"/>			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。		<input type="radio"/>	支援の検証、改善は実施しているが記録は特記のときのみ実施としている。	放課後等デイサービス専用ノートを作成し、記録をつけていく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	<input type="radio"/>			

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ て支援を行っているか。		○	活動は複数組み合わせ ではなく、個別の支援 計画に基づいた支援と なっている。	
関係機 関や保 護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にそ の子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参 画しているか。		○		担当者会議が今年度はなかつ たため、開催されたときにはふさ わしい者が参画する。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか。	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。	○			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と 相互理解に努めているか。	○			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から 障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それ までの支援内容等の情報を提供する等している か。		○	今後、情報提供を実施 したいと思います。	個別支援計画を情報として提供 していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター 等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている か。	○			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のな い子どもと活動する機会があるか。		○	活動時間が短いので、 現在のところ交流など 実施することが難し い。	学校で交流は実施しているの で、マザーズホームにおいては 実施する予定はない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加してい るか。	○			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を持っ ているか。	○			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に 対してペアレント・トレーニング等の支援を行っ ているか。	○			
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切 に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援している か。	○			
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、 苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している か。	○			
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信 しているか。	○			
	㉟	個人情報に十分注意しているか。	○			
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報 伝達のための配慮をしているか。	○			
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関 われた事業運営を図っているか。	○			
非	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知し ているか。	○			
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その 他必要な訓練を行っているか。	○			
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する 等、適切な対応をしているか。	○			

非常時の対応	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○	現在対象者がいない。	対象者が出てきたら、計画表に記入し保護者に伝える。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	現在対象者がいない。	医師の指示があるものがある場合は、指示書に基づく対応をしていく。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。		○	情報共有はしているが、事例種は作成していないので今後作成していく。	ヒヤリハットの記入と共に、事例集として積み重ねる。